

銅が彩る

くつろぎの空間

華やかに、やわらかに
銅が輝く店舗内装



安曇家 銀座本店

東京都中央区銀座六-七-八

デイトム銀座地下二階

TEL 03(3577)3677

設計：(有)橋本夕紀夫デザインスタジオ



曲線が美しい銅板壁面



銅板が貼られた石のテーブル



レンジフードにも銅板を使用

階段を降りると、やわらかな灯りに照らし出された大きな銅板のパーティションが目飛び込んでくる。「安曇家」は、東京・銀座にある寿司と和食をメインとしたレストランダイニング。高級ブランド通りに面したこの店の内装に使用されているのが、硫化処理銅板である。

安曇家では、パーティションやレンジフード、収納、机に銅板が効果的に使用されている。木や石などの自然素材との相性もよく、暖かで、それでいてモダンな雰囲気醸しだしている。

お店の雰囲気以外にも、銅の内装にはメリットがあるようだ。「銅は時間が経っても、色あせた感じがしないところがいいですね。この店も開店から五年半経ちますが、銅板は開店当時とほとんど変わっていません」と店長の能島氏。ほの暗い空間の中、淡く光る銅板は本当に美しく、年月を感じさせない。

銅が創る、くつろぎの空間とおいしい料理。魅力的なこの店に一度足を運んでみてはいかがだろうか。